

**NEW HISTORY
STARTS
IN THE NO.1 LAKE
OF JAPAN.**

東日本大震災被災復興支援



MIMI LEAGUE

13TH JAPAN DEAF BASKETBALL CHAMPIONSHIP

音のない世界で活躍するバスケットボール選手を見てみよう！

2015 2.21 SAT ▶ 22 SUN



滋賀県立体育館

520-0801 滋賀県大津市におの浜4-2-12

主催：公益財団法人 日本バスケットボール協会 / 特定非営利活動法人 日本デフバスケットボール協会
主管：第13回全国デフバスケットボール選手権大会実行委員会



**B.ballは、バスケットを
頑張る皆様を応援しています!!**



本店!!  **京都店** 

〒600-8103
京都市下京区五条通堺町東入塩竈町374

TEL;075-352-3905



B. B.ball
CAGERS・COLLECTION

皆様のおかげで
梅田店3周年、あべの店1周年を無事迎えることができました!!
これからもSTAFF一同バスケットが大好きな皆様のお力に
なれますようがんばってまいりますので よろしくお願い致します!!

 **梅田店** 

〒530-0047
大阪市北区西天満4丁目11番22号
阪神神明ビル1階

TEL;06-6940-0305



 **あべの店** 

〒545-0052
大阪市阿倍野区阿倍野町1-2-30
あべのHoop 5階

TEL;06-6622-6758



ごあいさつ

滋賀県

知事 三日月 大三



第13回全国デフバスケットボール選手権大会が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。また、全国各地から滋賀県にお越しいただいた皆様に心から歓迎します。

今年で13回目を迎える全国デフバスケットボール選手権大会は、全国各地にあるデフバスケットボールチーム同士の交流および相互理解を深めるとともに、競技意識や技術の向上を図ることを目的に毎年開催されています。また、この大会では聴覚障害のある人とない人が同じコートに立ち、共にバスケットボールを楽しむことができると伺っております。ぜひ力をあわせて日頃の練習の成果を発揮してくださいことを期待しています。今回の大会がデフバスケットボール競技だけでなく障害者スポーツ全体の理解と発展、さらには今後の共生社会の実現につながることを願っております。

滋賀県では平成36年に国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の開催が予定されており、平成36年までの10年間を「スポーツと文化の10年」として、スポーツと文化の振興に力を入れているところです。全国からお越しになる選手の皆様をお迎えできるよう、着実に準備を進めてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

結びに、本大会の開催にあたり御尽力いただきました関係の皆様には深く敬意を表しますとともに、選手の皆様の御活躍と、各関係団体、ボランティアの皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げ、歓迎の言葉といたします。

ごあいさつ

大津市
市長 越 直美



「第13回全国デフバスケットボール選手権大会」が大津市を会場に盛大に開催されましたことをお祝い申し上げますとともに、全国各地からお越しになりました皆様を心から歓迎申し上げます。

皆様方におかれましては、平素よりそれぞれの地域や職場、あるいはスポーツ等の各分野でご活躍されておられることに対しまして、心から敬意を表するものであります。

本大会は、デフバスケットボールの全国大会として毎年開催され、今回で13回目を迎えられました。選手の皆様方が勝利を目指し、熱心にバスケットボールに取り組まれる姿は試合の結果に関わらず、多くの方に共感や感動を呼び起こすものであります。また、聴覚に障害のある方もない方もチームの仲間として同じコートに立ち、一丸となってプレーをされることは、障害についての理解とバリアフリー社会の実現に繋がるものであり、大変意義深いことであります。

本日ご参加されました皆様方には、日頃鍛えられた力と技を存分に発揮し悔いのない試合をされ、事故のないように楽しんでいただくとともに、より一層の親睦を深められますことを願っております。

なお、本市は、日本最大の湖「琵琶湖」をはじめとした豊かな自然に恵まれていることに加え、比叡山延暦寺や石山寺など、各時代を代表する数多くの歴史文化遺産を有しております。せっかくの機会でもございますので、長い歴史と文化に育まれた大津のまちを御散策いただければ幸いに存じます。

結びになりましたが、特定非営利活動法人日本デフバスケットボール協会の益々のご発展と、選手やスタッフの方々をはじめとする皆様方のご健勝をご祈念申し上げまして、歓迎のご挨拶といたします。

ごあいさつ

滋賀県教育委員会
会長 河原 恵



第13回全国デフバスケットボール選手権大会（通称：滋賀ミニリーグ）が、盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

バスケットボールは、年齢や性別を問わず、それぞれの実力や目的に応じて楽しむことができる生涯スポーツとして、幅広い世代の方に愛好されています。また、ミニリーグは聴覚障害者だけでなく、健常者も参加できる大会であり、スポーツを通してチーム同士の交流や相互理解を深める絶好の機会であります。

滋賀県では、平成36年（2024年）の国民体育大会および全国障害者スポーツ大会開催に向け、「スポーツと文化の10年」として、スポーツを「する・みる・支える」機会の創出に努め、すべての県民が身近にスポーツを楽しみながら、幸福で豊かな生活を営むことができる共生社会の実現を目指しております。

本大会は、より高いレベルをめざす多くのチームや選手が出場すると聞いており、今後のデフリンピックや世界デフバスケットボール選手権大会への出場を目標に、技術向上の絶好の機会となるよう、お互いのプレーにしのぎを削り白熱した試合が展開されることを期待しています。

また、出場される選手の皆様には、自然あふれる景観を楽しみつつ、今まで積み重ねてこられた練習の成果を大いに発揮していただくとともに、観戦されるすべての方々に、夢や感動、そしてスポーツの素晴らしさや楽しさをお伝えいただきたいと思います。

本大会の開催にあたりご尽力をいただきました役員および関係の皆様へ感謝を申し上げますとともに、本大会の成功と更なる発展を心からお祈り申し上げます。

ごあいさつ

滋賀県バスケットボール協会
会長 宇野 正信



第13回全国デフバスケットボール選手権大会が、全国各地から選手、監督並びに役員の皆様方をお迎えし、ここ滋賀の地で盛大に開催できますことはこの上ない喜びであり、心より歓迎を申し上げます。

本大会は、バスケットボールを愛する皆様が集まり、チャンピオンを目指して競うだけでなく、全国の皆様が互いの交流を深め、デフスポーツの振興を図る大切な大会であります。

選手の中には一般のバスケットボールチームで活躍している方も大勢いらっしゃると聞いています。本大会においても日ごろ鍛えられた技術を存分に発揮され、素晴らしいゲームを展開されますことを期待しております。

さて、「Mother Lake 母なる湖・琵琶湖」は本県の六分の一を占め、近畿の水がめとして多くの人々に限りない恵みを与えてくれています。

また、琵琶湖の周りにはユネスコ世界文化遺産に登録されている比叡山延暦寺をはじめ多くの文化財が点在しています。この機会に滋賀の自然と歴史・文化に触れていただければ幸いです。

本大会を通じて、相互の親睦が深まり、地域を越える大きな友情の輪が広がりますとともに、未だ東日本大震災からの復興途上にある東北に、スポーツの力で元気をとどけられますことを切に願っております。

終わりに、本大会の開催に当たり、多くのご支援、ご協力を賜りました関係の皆様方に心から感謝申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘をお祈りし、挨拶とさせていただきます。

ごあいさつ

滋賀県立体育館・武道館管理センター
所長 中松 秀夫



本日、日本全国から汗と技と友情を育んでこられた選手の皆様をお迎えし、第13回全国デフバスケットボール選手権大会が、このように盛大に開催されますことを心からお祝いし、歓迎いたします。

当体育館は、昭和45年10月に県下で最大、最新の規模と設備を備え、創立され以来45年にわたり、本県のスポーツ文化の普及と振興をになう中核的体育施設として、昭和54年、「全国高等学校総合体育大会」、続く昭和56年、「びわこ国体」を始めとして多くの全国大会、国際大会を開催してまいりました。また、県下中学校、高等学校の総合体育大会、一般アマチュアスポーツの会場として、一方では、当体育館が開催しております、多くのスポーツ教室の実施など、現在まで四百万人を超える皆様にご利用いただいております。

2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催決定し、2024年には、本県において二巡目の国体が内定し、スポーツがますます広がることを願っております。

ご承知のとおり、スポーツは、目標に向かって技を競い合い、懸命にプレイする姿は輝かしいもので、見ているものに夢と感動を与えてくれます。

本日までご参加の選手の皆様には、日頃の練習の成果を十二分に発揮していただくと共に、スポーツを通じて各地域の交流を深めていただき、更なるデフバスケットボールの振興に繋げていただくことを願ってやみません。

そして、スポーツ交流の後は、時間の許す限り、風光明媚なまち古都大津を十分に楽しんでいただきたいと思います。

最後になりましたが、本大会にご尽力をいただきました関係者の皆様に衷心より敬意を表しますとともに、参加者の皆様や関係各位にとりまして、実りあるものとなりますよう心から祈念いたしまして、歓迎の挨拶とさせていただきます。

ごあいさつ

一般社団法人 滋賀県ろうあ協会
会長 田邊 理恵子



第13回全国デフバスケットボール選手権大会 in 滋賀ミニリーグに約150名におよぶ参加をいただき、開催県として大変喜ばしく存じております。

また、公私ともにご多忙中のところご臨席を賜りました来賓の皆様
に厚くお礼申し上げます。

滋賀県は、日本一の大きさの琵琶湖を有する大変自然豊かなところ
です。

去年は、各都道府県の協会により「手話言語法（仮称）」制定を求
める意見書等の取り組みが全国的になされました。また、障害者権利
条約では「（手話は含まれる）」と定義が改正されました。私にとっ
て、手話が母語と同様に言語であることは誇りであります。

日本では、「聞こえない」ことを理由にスポーツへの参加を断られ
たケースがあると聞いたことがあります。

2016年には、「障害者差別解消法」が施行される予定です。会
員のみなさんとともに、聴覚障害者・児についての理解を広め現実を
変えていこうではありませんか。

「デフリンピック」は、1924年に第一回大会が開催され古い歴
史があります。しかし、オリンピック・パラリンピックに比べます
と、国民にまだよく知られていない現状です。

この大会が、聞こえない人のスポーツに対する理解普及および知名
度の向上につながることを願いやみません。

各チームが日ごろの練習成果を十分に発揮され、盛大な大会とな
りますよう期待しております。今日、明日二日間続けて、頑張ってく
ださい。

ごあいさつ

特定非営利活動法人
日本デフバスケットボール協会
理事長 篠原 雅哉



デフバスケットボールプレイヤーおよび、デフバスケットボールに理解をもつ聴者プレイヤーの皆様、ようこそ滋賀へ!

東日本大震災復興支援 第13回全国デフバスケットボール選手権大会(通称:滋賀ミニリーグ)が、日本一大きな湖である琵琶湖の湖岸、滋賀県大津市において開かれます。滋賀県は日本のほぼ中央に位置し、太古より人々の往来がさかんであった交通の要所であります。これまでに滋賀県では会場の大津市の対岸にあたる近江高島市でデフバスケットボール日本代表合宿が男女とも数回行われたことがあり、デフバスケットボールとは縁があるこの地でデフバスケットボールの大会が開かれることを心より嬉しく思います。

また今年7月に世界デフバスケットボール選手権大会(台湾・桃園市)、10月にデフリンピックのアジア予選となるアジア太平洋ろう者競技大会(台湾・桃園市)が開催され、当協会は男女とも日本代表を派遣する予定です。今回の日本代表は今までと違い、実績のある聴者のヘッドコーチを招聘し、選手との円滑なコミュニケーションを保障すべく手話通訳を用意し、強化を進めてまいりました。しかしながら、デフバスケットボールの底上げと発展のためには、より多くのデフプレイヤーおよび、聴者プレイヤーがともにバスケットボールを通して障がいのバリアを取り払い、コミュニケーションの壁を乗り越えて互いに交流し、刺激しあえる環境づくりも重要と考え、そのための場としてミニリーグを位置づけております。今回もミニリーグの趣旨に賛同して頂いた方々の参加が数多くありましたこと、心よりお礼を申し上げます。

最後になりますが、本大会の開催にあたり、滋賀県バスケットボール協会の皆様および、審判の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。合わせて、社会福祉法人滋賀県聴覚障害者福祉協会の皆様、ボランティアに駆け付けて来てくださった方々、そして、大会の運営にご尽力された滋賀ミニリーグ実行委員会の皆様にも心から感謝申し上げますとともに、これにて私よりの挨拶とさせていただきます。

ごあいさつ

滋賀ミニリーグ実行委員会
委員長 河野 康典



第13回全国デフバスケットボール選手権大会を開催するにあたり、ご挨拶申し上げます。

本大会は滋賀県及び大津市のご協力のもと、2月21日～22日の2日間の日程で、男子10チーム、女子5チームの参加を頂き、滋賀県立体育館にて開催できる運びとなりました。ご参加頂く皆様、それを支えられるご家族の支援に深く感謝いたします。

初めて滋賀県で開催する第13回全国デフバスケットボール選手権大会は大きな不安が一杯であり、大会アドバイザーのご協力のもと、準備等を進められ、またご協力頂きました滋賀県バスケットボール協会、滋賀県聴覚障害者協会、大津市の皆様方により、無事大会を開催できたことを心より御礼申し上げます。

また、東日本大震災の被災者の皆様方に日本一美しい琵琶湖の自然エネルギーで心を癒し、明るい未来への夢や希望を取り戻してもらいたいと心から願っております。

最後に、本大会を開催するにあたって、多くの企業・団体からのご支援いただきましたことに対し、心から感謝申し上げます。

大会の試合の場を通じて、大いに戦い、交流し、人と人の輪をつなぐ有意義な2日間となることを心から願っております。

UNIFORM SHOWS SPECIAL POWER.

特別な力がユニフォームに表れる。



GAME WEAR

ゲームウェア

豊富なデザインから選べる、個性と機能面を
両立させた昇華プリントゲームウェア。



SUBLI. PRINT REVERSIBLE

昇華プリント リバーシブル

軽量かつ通気性に優れた特性を持つ
昇華プリントリバーシブル。

ご注文はWEBオーダーフォームまたはFAX注文書にて承ります。

FAX 048-598-5074 TEL 平日 10:00~18:00

info@vayorela.jp 050-5835-0911

株式会社アイズ・カンパニー 〒894-0027 鹿児島県奄美市名瀬本店町18-13 アクサ奄美大島101号室

<http://vayorela.jp/>

バイオレーラ

検索

Facebookページでも情報発信中!